

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	センシング工学特論		
英文授業科目名	Advanced Sensing Technology		
開講年度	2006年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-情報通信工学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	情報通信工学専攻		
担当教官名	三橋 渉		
居室	西2-727、729		

公開E-Mail	授業関連Webページ
mit@ice.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
<p>前期課程の「デジタル信号処理基礎」は、学部講義「信号処理論」で学んだ理論や技術を線形代数を道具として発展させ、数学的な見通しをクリアにすることを目的としていた。これに対して本講義では、受講者が興味を持つ具体的な話題に的を絞ってさらに深く解析することを目指す。</p> <p>達成目標：講義では最近の信号処理技術を紹介し、各手法の本質を理解しながらその長所と短所を知り、必要なときに適切なアルゴリズムを選べるようになることを目指す。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
デジタル信号処理基礎, 信号処理に関する具体的な課題に取り組んだ経験

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】
講義の都度, 各種 Journal や Review などを利用する

【授業内容とその進め方】
例えば, 断層像再構成などの『逆問題』に関連した基本文献を介して講義・演習を行ない, 受講者が考案・作成した解法に対して批判・討論を行なう。

電気通信大学 平成18年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

課題に対する取り組み,討論の内容などを総合的に評価する.具体的な解法を提示し,結果を示さなければならない.

【オフィスアワー : 授業相談】

適宜対応する.あらかじめ連絡を取ること.

【学生へのメッセージ】

【その他】